

クラック誘発防止 常温硬化型段差修正材

商品名：クイックパッチ

施工要領書

令和 3 年 5 月

1. 製品概要

本製品はアスファルト舗装またはコンクリート舗装における段差修正を目的としたアクリル樹脂系モルタルです。そして、下地処理を施すことでクラック誘発防止を目的でもあります。

2. 材料

名称：クイックパッチ

荷姿：粉末 4 kg×4 袋

樹脂 0.8 kg×4 袋



写真-1 荷姿

3. 特長と用途

3-1. 特長

誰でも容易に素早くきれいに仕上げることができる段差修正材です。

優れた施工性及び高い付着性、曲げ強度、圧縮強度、スベリ抵抗値を有しております。

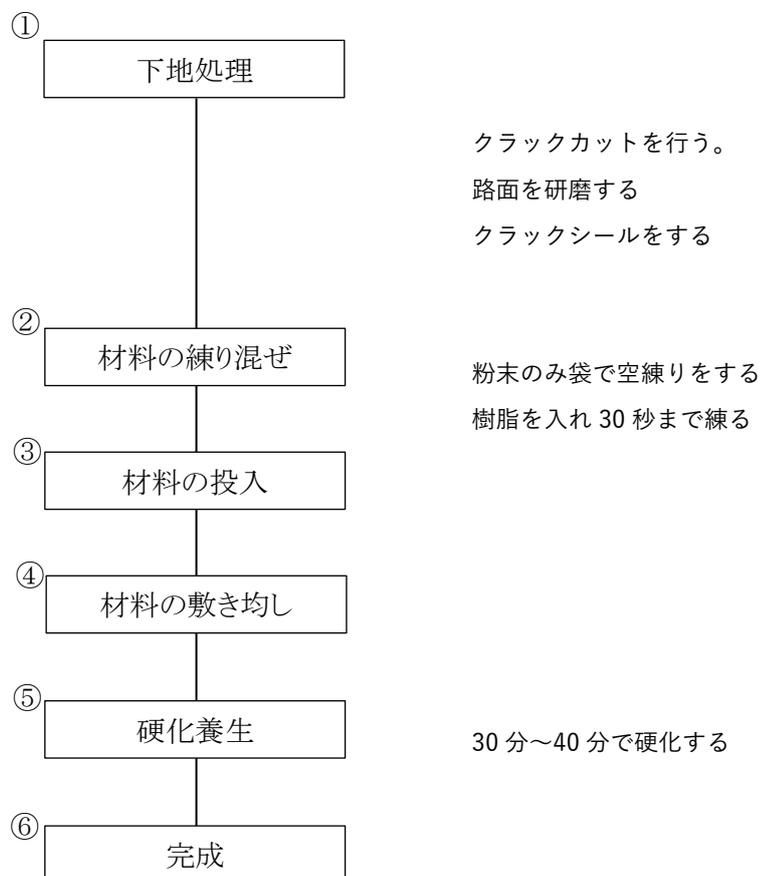
30分～40分の養生時間で交通開放可能です。

3-2. 用途

道路、マンホール周り、ジョイント、排水溝等に発生した段差、欠損、わだちの補修、水たまりの改善、美観の改善。

4. 施工要領

4-1 施工手順（フローチャート）



4-2 各工程の概要

① 下地処理をおこないます。

1. クラックカット
2. 路面研磨
3. クラックシール（マスチックワン充填）

施工面以外を汚し美観を悪化させないよう施工範囲をガムテープ等で養生します。



クラックカット



路面研磨

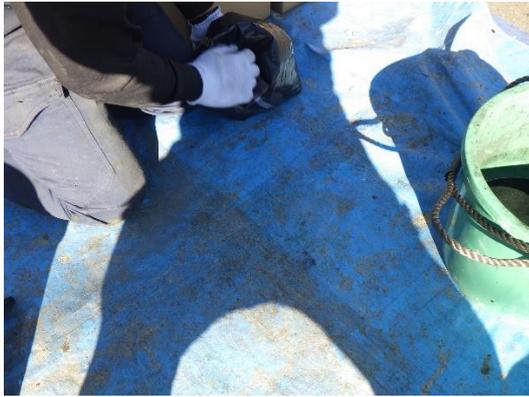


クラックの損傷部や段差がある箇所にもスチックワン（クラックシール）を充填する。

② 材料の練り混ぜ

粉末のみで一度空練りをし粉末袋に樹脂を入れ、良く混ぜます。混ざり残しのダマがないように地面に置きながら手もみすることをおすすめします。（30秒以内）

配合は粉末：樹脂＝4.0：0.8（重量比）です。



材料の練り混ぜ

③材料の投入

施工面に材料を投入します。



材料の投入

③ 材料の敷き均し

投入した材料を金ゴテ（専用ゴテ）で敷き均します。



気温が 30°C 超える場合は吸水防止のために水をおかけください。また、水が乾かないうちに敷き均ししてください。

材料の敷き均し

⑤硬化養生

敷き均し後、材料が硬化するまで放置養生します。



養生 30分～40分

5. 管理項目

5-1 施工管理

- (1) 事前に関係者間で施工工程の打ち合わせ及び確認を行う。
- (2) 雨天又は晴天下であっても施工範囲に水がたまる状態のときは作業を中止する。
(施工面が濡れ色になる程度は施工可能)

5-2 安全管理

土木工事安全施工技術指針に準拠した。

- (1) 作業所内で定められた安全管理の指示に従う。
- (2) 材料攪拌、投入、敷き均し時は手袋をはめて作業する。作業終了後は石鹸等を用いてよく洗浄する。

5-3 材料保管について

クイックパッチは直射日光や雨水を避け、風通しの良い冷暗所（35℃以下）に保管し出荷後半年以内に使用する。

保管場所は火気厳禁とし、その表示を行う。

関係者以外の取り扱いができないように保管する。